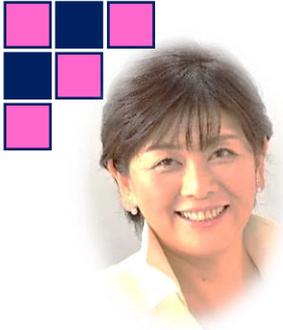


今回の議会速報は、議会活動や市政の政策を住民に報告するための広報費として政務活動費を活用しました。

木更津市議会 会派市民ネットワーク 市議会議員



# 田中のりこの議会速報



QRコードはこちら facebook



HP



ブログ

■ 発行 木更津市議会 会派市民ネットワーク  
2021年9月25日(議会終了翌日)  
◆ 問い合わせ先 ネット事務所 36-0677  
MAIL [tanaka-noriko@live.jp](mailto:tanaka-noriko@live.jp)

## 令和2年度一般会計決算 変わる駅みなと口 令和3年度一般会計予算 483億18万6千円に補正

木更津第二小学校の校内通路整備 2968万6千円

校舎北側通路 車両通行の騒音・振動対策 南側校門から3m幅の舗装通路をつくる 明治44年に寄贈された校門は現状のまま

中小企業等事業継続支援金給付事業 国費が増額され、対象範囲の拡大

令和3年度4月～9月 売上減少率の拡大 10%以上減少の月があり、かつ50%以上減少の月はなし

保育業務等従事者慰労金給付事業 計72人 360万円

シヨートステイを担う児童養護施設職員・子育て支援センター5カ所(請西・富米田・ゆりかもめ・うみまち・さこの)の職員

岩根公民館浄化槽改修事業 1900万円

富士見通り 無電柱化にする 7億6210万円の業務委託契約 工事期間 令和7年3月完成予定

景観計画案 建物の色の基準が決まる 計画施行は令和4年6月予定

過去最高の決算額になった要因 令和元年度からの繰越事業がごっそり 新型コロナ対策の地方創生臨時交付金

田中が選んだ決算審査での白熱質疑 駐屯地周辺地域等振興交付金を人件費に 市政協力員のタブレット活用状況未評価 市の土地の賃貸借の契約書は統一すべき

### 傍聴席からみた 令和2年度決算審査



行政の会計は単年度ごとです。3月末で締めて、5月31日までに未収・未払いの整理。決算書や付属書類を用意し、市長は監査の審査を受けます。監査の結果、監査委員は意見書を作成し、市長に提出します。それらを受けて、議会では、決算審査特別委員会で、決算を認定するかしないか審査します。予算は承認が必要、否決はやり直しですが、決算は不認定でも有効なものとして処理されます。

付金事業費(10万円給付)は、約135億円。令和2年度予算は、14回の補正で異例尽くしの怒涛の一年でした。 決算審査特別委員会では、事業の目的に對しての評価の質問が多かったです。

#### 交付金の使い道 人件費に疑問

市の財源による駐屯地周辺地域等振興交付金は、周辺自治会と漁協に交付しました。木更津市HPでも公表していますが、自治会は領収書など一式そろっており、漁協は人件費とし、明細がない団体もありました。今後は、人件費ではなく、明細を明らかにものに充てるべきです。

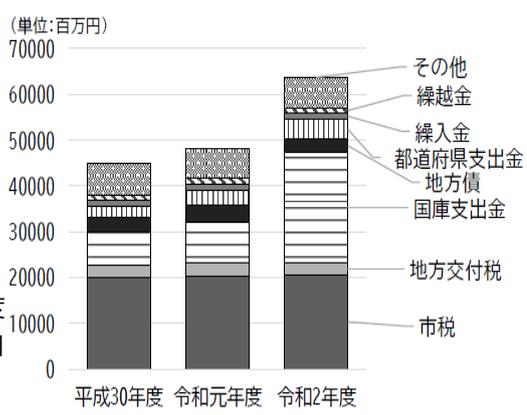
#### 市政協力員へのタブレット貸与

田中は、この事業が補正予算に計上されたときから、アンケートを実施し、ほんに必要でないなら、事業のとりやめを意見を言っていました。その後の活用状況の把握はしていないとの答弁がありました。PDCA(計画・実行・評価・改善)をすべしと、委員が指摘し、田中も傍聴しながら大きく頷きました。

#### 市の土地の賃貸借契約書 統一

田中が令和3年度予算審査特別委員会で質問していた案件の続きです。「市の土地の賃貸借契約は、同じ用途の場合、差異があるのは、公平、公正に欠けるのでは」と委員の質問に対し、今後契約更新の際に統一すること。田中はそこまで気がつかなかったため、今後の調べものの参考となりました。

令和2年度一般会計歳入決算額637億3611万9千円



令和元年度の台風後の復旧は、令和2年度へ繰越したため、事業繰越は例年より多く約28億9千万円。新型コロナウィルス感染症対策で、国からの地方創生臨時交付金を活用し119の事業を行いました。また、特別定額給



# 9月議会を終え、伝えたいこと

## 【9月議会一般質問】木更津市がめざすのは 顔がみえる「地産地消の学校給食」 課題と今後



### 学校給食の市内産使用割合

学校給食センター	10校	44.9%
学校での調理	20校	43.5%

田中 市内産使用割合は学校給食センターのほうが高い。地元産使用に先駆的な取組の愛媛県今治市は、今治市では学校給食の食材に地元産を取り入れるため、どの品目がどれくらいの量使われているかを調査し、生産者を確保しているという。特に、給食食材に欠品がでないよう、玉ねぎ・人参など給食で多く使用する野菜は、規格が大きい品種を、出荷期間が長くなるように作付けするなど、地元農協等が、過不足調整のコーディネートをしている。

田中 木更津市では、各調理室で取扱う食材量を把握できるか。

市 それぞれ献立をたてているので、月ごとの食材使用量は、各調理校等において把握することは可能。

田中 今治市の取組は、木更津市の参考になるか

市 今治市のような体制が整っていないため難しい。

田中 では、秋田県の子供たち学校では、ほうれん草や小松菜は春休みに茹でて冷凍保存、玉葱は夏休みに大量に炒めて保存。木更津市は可能か。

市 保管する冷凍庫などがなく、現状では難しい。

田中 調理場内は、手狭でエアコンもない。配送も考慮し短時間仕上げ。地産地消どころではない。中学校分を第二学校給食センターにすれば小学校の調理場は、作業スペースと時間のゆとりができ、地産地消に取り組めるのでは。

市 安全・安心な給食を提供していくためにも、学校給

食施設の老朽化に対する環境改善対策は早急に対応すべき重要な課題だ。

田中 給食残渣のゆくえ（下表：令和元年度）を調べた。クリーンセンターで堆肥作りの許容量は。

市 現在、給食残渣の回収状況は、保育園4園が平均30kg/日、祇園小学校が平均60kg/日、生ごみ処理機の処理能力の上限は115kg/日である。

田中 画期的なシステム「埋めない・燃やさない・流さない。環境にやさしい完全環境型汚泥・汚水処理システム」を視察してきた。下水処理場のように、いくつかの水槽を経て、次に、微生物が住んでいる細かな木片の分解槽に液体を入れ、かくはんさせることで空気を送り込み、コーヒードリップのように1日かけて濾す。すると、1日で微生物が残渣を食べてしまう。このシステムで給食残渣の処理をしては。

市 過日、環境部及び教育部の職員で視察した。給食残渣のリサイクルという課題の解決に有効なシステムと感じたことから、今後、ごみの減量化、資源化を進めていく手法の一つとして研究したい。

田中 ぜひ、計画の際に、大型冷凍庫も備えた第二学校給食センター建設を、そして、オーガニックなまちづくりの視点から給食残渣処理の新システムも検討のひとつにしてほしい。

給食センター	調理残渣	→ 市原市の一般廃棄物処理業者	
	配食後残渣	→ 木更津市の一般廃棄物処理業者	
調理校	鎌足小中	野菜くず	→ 鎌足小で液肥作り
		配食後残渣	→ かずさクリーンシステムで
	12校	調理残渣	→ 一般廃棄物処理
	6校	配食後残渣	→ クリーンセンターで堆肥作り

### きさらづへえ〜クイズ -宅地造成等規制法-

「宅地造成等規制法」は、がけ崩れや土砂災害等が特に懸念される区域内での宅地造成工事について、災害防止のために必要な規制を行うことを目的に1961年に制定されました。

宅地造成等規制法で規制対象ではないものはどれ？（1つ）

- ① 宅地 ② 駐車場 ③ 太陽光発電設置 ④ 畑  
⑤ 資材置き場

【答え】④

規制区域では、工事をする前に木更津市の許可が必要です。木更津市の宅地造成工事規制区域はどこか、木更津市の都市政策課は、わかりやすく地図をつくりなりました。年内には、木更津市のHPや広報きさらづでもお知らせします。

### ●▲■お知らせ伝言板●▲■

#### 出前講座

#### いざというときの備えは今のうち

自分や家族が、日常生活の手続きや金銭管理が難しくなる。事例紹介をもとにお話。  
講師 木更津市社会福祉協議会の職員  
日時 2021年10月23日（土）10:00～  
会場 八幡台公民館 集会室  
公民館が休館になった場合は、中止

#### 講座 近代史を学ぶ 大人の学校

「戦後政治の総決算」へ  
～戦後史のなかの80年代～  
日程 10月14日（木）14:00～16:00  
場所 木更津市民総合福祉会館  
★毎月第2木曜日  
★予約なしでOK ★資料代100円  
★講師 元高校教師の栗原克榮先生